App Bridge Monitor
API 監視サービスガイド

Ver. 1.19.0

目次

1. 本書の役割	1
2. Amazon EC2 の API 監視	2
2.1 概要.....	2
2.2 AWS 認証情報登録.....	2
2.3 ノード登録.....	2
2.4 ノードとインスタンスの関連付け.....	3
2.5 API 監視の無効化	4

1. 本書の役割

本書は、Amazon EC2 API を使用したサーバ監視について説明するものです。

2. Amazon EC2 の API 監視

2.1 概要

API 監視は、Amazon EC2 API を利用したインスタンスのステータス監視です。API 監視処理は、App Bridge センタで 5 分ごとに実施され、ノードに関連付けられたインスタンスのステータスを確認し、「running」以外のステータスを発見すると通知します。

2.2 AWS 認証情報登録

Amazon EC2 の API 監視を利用するためには、事前に AWS 認証情報登録が必要です。AWS 認証情報の登録については、以下のマニュアルをご参照下さい。

- App Bridge 認証管理ガイド

2.3 ノード登録

Amazon EC2 の API 監視を利用するためには、以下の属性を持つノードが必要です。

設定項目	設定内容	備考
種類	以下の何れかを選択する Windows (Amazon EC2) Linux (Amazon EC2)	
スケーリング制御	チェックしない (スケーリング制御したノードは API 監視できません)	
API 監視	有効	

上記属性のノードを作成するためには、<メインメニュー/ノード管理>で「種類」を Windows (Amazon EC2)、または Linux (Amazon EC2)、「API 監視」を「有効」として、ノードを登録します。

Menu > ノード一覧 > ノード登録

確認 キャンセル

ノード基本情報

ノードID	<input type="text"/>
ノード名	<input type="text"/>
種類	Windows (Amazon EC2) ▼
スケーリング制御	☐

ノード基本情報は、利用者サーバの基本情報を登録するものです

- 本情報の登録により、App Bridge Monitor Agent、App Bridge Kicker Agentが利用可能となります
- App Bridge Monitor Agentをインストールしない限り、本情報を登録しても、Agent監視の課金は発生しません
- App Bridge Kicker Agentをインストールしない限り、本情報を登録しても、オーナーノード課金は発生しません

ノード契約情報

統計保有日数(日)	10 ▼
応答監視エンドポイント上限数(件)	選択しない ▼
API監視	☒ 有効

ノード契約情報は、App Bridge Monitorの利用者サーバ監視設定であり、課金に影響するものです

- 統計保有日数は、Agent監視、応答監視の統計情報保有する日数であり、各監視の単価に影響します
- 応答監視は、申請ベースの課金であり、エンドポイント上限数を登録した時点から課金が発生します
- API監視は、申請ベースの課金であり、API監視を有効とした時点から課金が発生します

2.4 ノードとインスタンスの関連付け

ノードと Amazon EC2 インスタンスを結び付け、使用する AWS 認証情報を決定します。＜メインメニュー / 監視設定 / 対象ノード選択 / ノード詳細＞で「API 監視」をクリックして下さい。

ノード基本設定	応答監視エンドポイント	API監視	監視照会
Menu > ノード一覧 > ノード詳細			
ノード基本情報 設定ファイルダウンロード			
ノードCD	WS1		
ノード名	Windowsサーバ1号機		
種類	Windows (Amazon EC2)		
スケーリング制御	☐		
オプション契約内容			
応答監視エンドポイント上限数	1		
API監視	API監視対象を設定して下さい		

API 監視設定画面で、必要な情報を入力し、[OK] ボタンをクリックします。

Menu > ノード一覧 > ノード詳細 > API監視設定		OK	Cancel
AWS認証情報	S3アクセスキー	▼	
AWS認証情報パスワード	<input type="text"/>		
リージョン	ap-northeast-1/Asia Pacific (Tokyo)	▼	
インスタンスID	<input type="text"/>		

2.5 API 監視の無効化

API 監視を停止するため、ノードとインスタンスの関連付けを解除します。＜メインメニュー/監視設定/対象ノード選択/ノード詳細＞で「API 監視」をクリックして下さい。

ノード基本設定	応答監視エンドポイント	API監視	監視照会
Menu > ノード一覧 > ノード詳細			
ノード基本情報			設定ファイルダウンロード
ノードID	WS1		
ノード名	Windowsサーバ1号機		
種類	Windows (Amazon EC2)		
スケールリング制御	☐		
オプション契約内容			
応答監視エンドポイント上限数	1		
API監視	API監視対象を設定して下さい		

API 監視設定画面で[Delete]ボタンをクリックします。

Menu > ノード一覧 > ノード詳細 > API監視設定		OK	Cancel	Delete
AWS認証情報	CIT-EC2-FullAccess			
AWS認証情報パスワード				
リージョン	ap-northeast-1/Asia Pacific (Tokyo)			
インスタンスID	i-0e356eb710396e1a3			